

## 第16回行徳臨海部まちづくり懇談会

◀ 戻る



第16回目の行徳臨海部まちづくり懇談会が、平成17年3月9日（水）に市川市職員研修所研修室にて開催されました。

会議では、行徳臨海部の課題に係る最近の状況について事務局からの報告と風呂田委員から「人と水と緑のネットワークづくり」について提案の発表があった後、市川塩浜駅周辺のまちづくり計画について、意見交換が行なわれました。

<写真>

第16回行徳臨海部まちづくり懇談会の様子

- 【開催日時】 平成17年3月9日（水曜日）18時30分～20時10分
- 【開催会場】 市川市職員研修所研修室（アクス本八幡2階）
- 【出席委員】
- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 西村幸夫（東京大学教授）※座長        | 風呂田利夫（東邦大学教授）      |
| 歌代素克（南行徳地区自治会連合会）      | 安達宏之（三番瀬環境市民センター）  |
| 丹藤翠（行徳まちづくりの会）         | 東良一（行徳野鳥観察舎友の会）    |
| 藤原孝夫（市川市行徳漁業協同組合）      | 及川七之助（南行徳漁業協同組合）   |
| 富田伸彦（市川市塩浜協議会まちづくり委員会） | 柳田高峰（都市再生機構千葉地域支社） |

<敬称略>

- 【会議次第】
1. 開会
  2. 行徳臨海部の課題に係る最近の状況について
    - ア) 主な経緯について
    - イ) 「三番瀬再生会議」について
    - ウ) 今後の予定について
  3. 人と水と緑のネットワークづくりについて
    - ア) 提案 風呂田委員
  4. 市川塩浜駅周辺のまちづくり計画について
  5. その他
  6. 閉会

- 【会議資料】 [行徳臨海部の課題に係る最近の主な経緯〔資料1〕](#)  
[「三番瀬再生会議」設置要綱、三番瀬再生会議委員名簿、三番瀬再生会議議事概要〔資料2〕](#)(PDFファイル)  
[行徳臨海部の課題に係る今後の予定〔資料3〕](#)  
塩浜地区まちづくりの考え方(案)〔資料4〕      まちづくりの基本構成図(案)      まちづくり方針図(案)

【議事内容】 [ここをクリックしてください](#)

※各委員から提出された説明用資料については、掲載しておりません。懇談会の資料は、市川市役所市政情報センターなどで閲覧できます。

(平成17年4月5日作成 最終更新日:平成17年8月12日)

---

[まちづくり懇談会トップページへ](#) ← [第15回懇談会](#)   [第17回懇談会](#) →

[⏪ 戻る](#)



市川市 建設局 街づくり部 行徳臨海対策課  
Copyright (c) 2005  
Ichikawa City. all rights reserved.

行徳臨海部の課題に係る最近の主な経緯(H16. 12. 22以降)	
年月日	内 容
平成16年	平成17年3月9日
12月22日	第15回行徳臨海部まちづくり懇談会開催(市川市)
12月24日	第1回三番瀬漁場再生検討委員会開催(千葉県)
12月27日	第1回三番瀬再生会議開催(千葉県)
平成17年	
1月11日～ 25日	江戸川左岸流域下水道の変更に関する素案の縦覧(千葉県)
1月20日	第5回塩浜まちづくり研究会開催(市川市)
1月24日	行徳臨海部特別委員会開催(市川市)
1月26日	第2回三番瀬再生会議開催(千葉県)
2月17日	第6回塩浜まちづくり研究会開催(市川市)
2月18日	第3回三番瀬再生会議開催(千葉県)
3月9日	第16回行徳臨海部まちづくり懇談会開催(市川市)

「三番瀬再生会議」設置要綱

(目的)

第1条 三番瀬の再生、保全及び利用についての知事の諮問機関として、知事が三番瀬再生計画案を尊重して策定する再生計画及びそれに基づき実施する再生事業に対する意見を述べるとともに、三番瀬の再生を県民とのパートナーシップのもと能動的に進めることを目的として、「三番瀬再生会議」を設置する。

(所掌事務)

第2条 三番瀬再生会議は、次の各号に掲げる事務を行う。

- (1) 県が策定する千葉県三番瀬再生計画について、知事の諮問に応じ答申を行うこと。
- (2) 三番瀬の再生、保全及び利用に係る重要事項について、知事の事前説明に対し意見を述べること。
- (3) 実施事業の内容や環境影響についての検討状況等の報告を受け、意見を述べること。
- (4) 三番瀬の自然環境及び再生事業について評価すること。
- (5) 必要があると認めるときは、三番瀬の再生、保全及び利用に関して、知事に意見を述べること。
- (6) その他会長が必要と認めた事項について、知事に建議すること。

(委員)

第3条 三番瀬再生会議の委員の構成、定数は、別表第一のとおりとし、知事が委嘱する。

- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任されることができる。

(オブザーバー)

第4条 オブザーバーは別表第二に掲げる者をもって充てる。

(会長等)

第5条 三番瀬再生会議に会長1名及び副会長1名を置く。

- 2 会長は、委員の中から知事が指名する。
- 3 副会長は、会長の指名により定める。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 5 会長は、三番瀬再生会議の会務を総理し、三番瀬再生会議を代表する。

( 会 議 )

第 6 条 三番瀬再生会議の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 会長は、必要に応じて会議に委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

3 三番瀬再生会議の結論は、委員の合意に基づき会長が判断する。

4 会長は、会議参加者の意見やインターネット等を用いた県民の意見を聞くように努めるものとする。

5 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。

( 評価委員会の設置 )

第 7 条 三番瀬再生会議に「評価委員会」を置く。

2 評価委員会は、三番瀬再生会議の指示に基づき、次の事務を行うものとする。

( 1 ) 自然環境の定期的なモニタリング手法の検討及びモニタリング結果に基づく三番瀬の全体の影響の評価

( 2 ) 再生事業の実施に伴う周辺環境への影響予測、モニタリング手法に対する意見及びモニタリング結果に基づく影響の評価

( 3 ) 評価に基づく再生事業の継続の適否について三番瀬再生会議への報告

( 4 ) その他再生事業についての専門的な分野における助言

( 事務局 )

第 8 条 事務局は、三番瀬再生会議及び評価委員会の運営に必要な事務を行う。

2 三番瀬再生会議の事務局は、総合企画部企画調整課に置く。

( その他 )

第 9 条 この要綱に定めるもののほか、三番瀬再生会議の運営に関し必要な事項は会長が三番瀬再生会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成 1 6 年 1 2 月 2 7 日から施行する。

別表第一  
(委員の構成及び定数)

構 成	定 数
1 学識経験者	25人以内
2 地元住民	
3 公募による者	
4 漁業関係者	
5 環境保護団体関係者	
6 地元の経済界・産業界関係者	

別表第二  
(オブザーバー)

機 関 名
水産庁
国土交通省
環境省
市川市
船橋市
習志野市
浦安市

### 三番瀬再生会議委員名簿

#### 1. 委員

( :会長 :副会長 敬称省略 順不同)

NO	分類	分野	氏名	摘要
1	学識経験者	都市計画	大西 隆	東京大学教授
2	学識経験者	保全生態学・環境教育	吉田 正人	江戸川大学助教授
3	学識経験者	海洋環境	細川 恭史	国土交通省国土技術政策総合研究所部長
4	学識経験者	鳥類	蓮尾 純子	(財)日本野鳥の会評議員
5	学識経験者	環境政策	倉阪 秀史	千葉大学助教授
6	学識経験者	底生生物	清野 聡子	東京大学大学院助手
7	学識経験者	海岸工学	矢内 栄二	千葉工業大学教授
8	学識経験者	水環境	中田 薫	(独)水産総合研究センター室長
9	学識経験者	都市計画	村木 美貴	千葉大学助教授
10	学識経験者	漁業	工藤 盛徳	東海大学名誉教授
11	地元住民		歌代 素克	市川市南行徳地区自治会連合会長
12	地元住民		本木 次夫	船橋市自治会連合協議会副会長・事務局長
13	地元住民		木村 幸雄	習志野市連合町会連絡協議会副会長
14	地元住民		岡本 孝夫	浦安市自治会連合会長
15	公募委員		川口 勲	市川市在住
16	公募委員		米谷 徳子	船橋市在住
17	公募委員		後藤 隆	浦安市在住
18	環境NPO		大野 一敏	NPO法人 ベイプラン・アソシエイツ 理事長
19	環境NPO		佐野 郷美	市川緑の市民フォーラム 事務局長
20	環境NPO		竹川 未喜男	千葉の干潟を守る会
21	地元経済・産業界		佐藤 フジエ	千葉県商工会議所女性会連合会副会長
22	漁業関係者			
23	漁業関係者			
24	漁業関係者			
25	漁業関係者			

#### 2. オブザーバー

NO	分野	摘要
1	水産庁	漁港漁場整備部計画課長
2	国土交通省	関東地方整備局企画部長
3	環境省	自然環境局自然環境計画課長
4	市川市	建設局街づくり部長
5	船橋市	企画部長
6	習志野市	環境部長
7	浦安市	経営企画部長

## 三番瀬再生会議議事概要（県ホームページより抜粋）

### 第1回 三番瀬再生会議の開催結果（概要）

#### （1）議事のまとめ

今日の会議の重要な点は、設置要綱について合意したということ。したがって再生会議は正式に発足した。ただし漁業関係者については席は空けてあるということになる。

予行演習的に漁場再生調査について説明をいただいたが、意見はまだ不十分だと思うので、継続する。

始められている事業が調査の段階なので、県の責任で調査を進めていただくが、今後中間的な報告をしていただく。

### 第2回 三番瀬再生会議の開催結果（概要）

#### （1）第2回会議の会長まとめ

今後の会議については、奇数月に開催するなど定期的に行っていくこととしたい。

平成16年度の県の調査などについては、再生会議の意見を踏まえ、進めていっていただきたい。

次回の会議では、資料の8ページから19ページまでの再生会議の全体の枠組みについて意見をいただくこととする。

- 12M岸壁については、29メートル張り出すことの必要性を、次回の会議で再度説明してもらいたい。

説明できなかった「行徳湿地での実験」についても、次回説明する。

### 第3回 三番瀬再生会議の開催結果（概要）

#### （1）三番瀬再生会議の役割等について

再生会議は基本計画と事業計画からなる再生計画について諮問を受け、答申することとなる。

事業については再生計画に基づいて、県の責任で行っていくこととなるが、再生会議は、再生計画に合致しているかどうか、あるいは、三番瀬の自然環境に悪影響を及ぼさないかどうかについて関わる。

事業をどう進めるかは、場合によっては県が専門の検討委員会で議論して実施する。

#### （2）個別事業の検討委員会（漁場再生検討委員会）について

漁場再生検討委員会は例外的に再生会議とは別に作られたが、委員が再生会議と一部重複しているので、議論はつながっていくものと考えているとの意

見があった。

また、漁業権については、現在の制度の中で尊重しなければならない。一部覆砂などについては、環境に与える影響という観点からその材料や方法を検討するケースも出てこようが、漁業権そのものは議論の対象外であるとの見解が示された。

(3) 評価委員会について

評価委員会は再生会議としてこれから設置することとなるが、市民意見の反映、環境汚染防止の危機管理の専門家を含めるなどの意見を踏まえ評価委員会のあり方を再整理して、次回の会議に諮ることとする。

(4) 個別事業の検討委員会について

積み残しについては、次回に議論することとする。

再生計画は基本計画と事業計画から成り、再生事業は事業計画と実施計画からなるという大まかな枠組みが決まった。

事業計画については個別の検討委員会で検討されて内容が詰められていき、諮問・答申となり、実施計画についてはその重要事項について再生会議は報告を受け、意見を述べる。

個別検討委員会が作る実施計画については、どのようにチェックしていくかなど、まだ意見がありそうなので、これからも話し合う。

(5) 千葉港葛南中央区(-12M)岸壁の整備について

棚式の環境配慮構造についての技術的によりすぐれた提案があれば、受け入れられる余地があるということなので、委員会で検討していただきたい。

経済性や利用のし易さの問題も大事であり、入港する船が制限されるのでは公共岸壁として意味を成さない。こうした機能面での有用性と、環境との調和を満たした計画になっていると大方の委員が判断したと考える。

判断の背景には、この地区は、三番瀬側の海域とは堤防で区切られている場所でもあり、円卓でも議論され、何回も報告されてきたこともある。

これからも環境に配慮した構造については、技術的に優れた案が出てくれば改めて説明していただく機会を設ける。

構造については、全体としては許容範囲であると考えている。

(6) 行徳塩性湿地における貧酸素水改善実験について

磯部先生からの実験計画であるが、詳しく説明を受ける時間がないので、実験結果を報告する機会を作るということで、進めてもらいたい、とのこととなった。

(7) 会長のまとめと意見

評価委員会については次回もう一回議論して中身を充実していくこととしたい。

先日「サンフランシスコ湾計画」にまなぶ国際シンポジウムが開催されたが、今後市民も入れて「三番瀬再生協議会」というような運動体をつくり、活動を進めていくことも必要ではないか。

行徳臨海部の課題に係る今後の予定	
年月日	内 容
平成17年	平成17年3月9日
3月10日	第2回三番瀬漁場再生検討委員会開催(千葉県)
3月17日	第7回塩浜まちづくり研究会開催(市川市)
3月19日	三番瀬海苔すき体験会開催【予備日20日】(市川市)
3月24日	第4回三番瀬再生会議開催(千葉県)
3月25日	三番瀬再生会議が三番瀬を現地視察(千葉県)